

# 広島技調じゃけん！通信

2020.9  
Vol.41  
AUTUMN

令和2年度  
第1回

## 実りある学舎を開催しました！

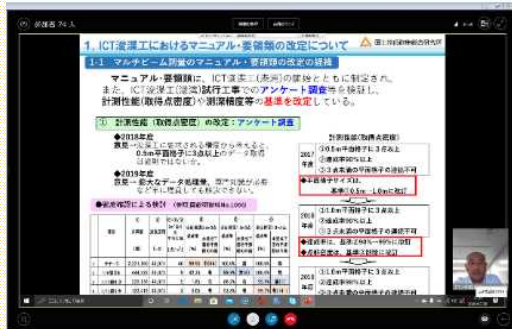
人口減少社会を迎えた今、社会全体の生産性を高め持続的な経済成長を促進するため、国土交通省では2016年を「生産性革命元年」と位置づけるとともに、2025年までに建設現場の生産性を2割向上させることを目指してi-Constructionを推進しています。

港湾の工事や調査においては水面下での作業が多く、不可視箇所や水中作業を伴います。そのため、可視化や水中作業の低減に対するニーズは多いものと考えられ、計画・調査・設計段階から3次元モデル（BIM/CIM）※を導入するなど、ICTを積極的に導入することは今後ますます重要となってくるものと思われます。

本講演では、国土技術政策総合研究所 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室長 櫻井義夫氏、主任研究官の坂田憲治氏、交流研究員の吉野拓之氏を講師にお迎えし、港湾分野におけるICTの導入についてお話しいただきました。



技調内でも会議室と執務室に分かれて進行・聴講しました →



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初のWeb会議での開催となりましたが、聴講者からは「いつもと変わりなく聴講できた」「参加しやすかった」など、今後もWeb会議での開催を望む声が多く上がりました。

← Skype for Businessを用いて開催しました

※BIM/CIM : Building Information Modeling/Construction Information Modeling/Management の略

《日 時》 令和2年7月28日(火) 14:00~16:00

《テーマ》 港湾分野におけるi-Construction

《講師》 国土交通省 国土技術政策総合研究所  
港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室  
室長 櫻井 義夫 氏  
主任研究官 坂田 憲治 氏  
交流研究員 吉野 拓之 氏

＼リモートでご講演いただきました／



櫻井室長



坂田主任研究官



吉野交流研究員

《講義内容》 「港湾分野におけるi-Constructionの動向」（講師：櫻井室長）  
「i-Constructionの事例紹介」（講師：坂田主任研究官）  
「ICT施工における効率化に向けた検討」（講師：吉野交流研究員）

詳しい講演内容については裏面へ